

資料提供

月 日	担当館名	電 話	担当者
2月16日	県立近代美術館	tel: 088-668-1088 fax: 088-668-7198	友井 吉川

マン・レイ展記念 ビデオ講演会  
「マン・レイ その謎と不可思議」について

1 趣旨

ただいま県立近代美術館で開催中の特別展 マン・レイ展 「私は謎だ。」を記念して、先般 1月23日(日)に、本展監修者の巖谷國士(いわやくにお)氏による講演会が、徳島県立二十一世紀館イベントホールで開催されました。

このたび、ご好評におこたえして、この講演会をビデオ上映することとなりました。

20世紀の現代美術をリードしたマン・レイは、写真や絵画、映画、版画、既製品などを用いた立体作品=オブジェなど、幅広く活躍しましたが、そのユーモラスなセンスが光る作品タイトルも見逃せません。

女性のヌードの背中を楽器に見立て、フランスの故事にちなんだ<アングルのヴァイオリン>。フランス・パンを青く塗って<パン・パン>(フランス語では「色を塗られたパン」)。大きなパレットがテーブルになって<パレットテーブル(パレット・テーブル)>。

一種のだじゃれにも似た、この言葉あそびは、機知に富んだパリのエスプリ(精神)なのか。それとも…。シュルレアリスム研究の第一人者、巖谷國士氏が、言葉あそびやオブジェを突破口にして、マン・レイの謎に迫ります。

また、マン・レイ制作の無声映画を巖谷氏が弁士となって上映した模様も収録されており、貴重なビデオとなっています。

2 講演会名 マン・レイ展記念 ビデオ講演会「マン・レイ その謎と不可思議」

3 日時 2005年3月12日(土) 12:30から16:00まで(3部構成)

4 会場 徳島県立近代美術館 講座室(3階) 徳島市八万町向寺山

5 入場料 無料

6 主催 徳島県立近代美術館

7 上映時間のご案内 3時間にわたる講演会を、3部に分けて上映します。(時間は目安)

【第一部】 12:30~13:30

マン・レイを理解するためのキーワードを解説。

「オブジェについて」「フェルー通り」など 後半にスライド上映もあり。

・休憩(10分間)

【第二部】 13:40~14:50まで

スライドによるマン・レイ作品の解説の前半。

展覧会に出品されていない作品も多数紹介。

(次頁へつづく)

・休憩(10分間)

【第三部】 15:00~16:00

スライドによるマン・レイ作品の解説の後半。

最後の20分ほどは、会場で上映されている無声映画「さいころ城の秘密」にマン・レイが選曲した音楽がつき、巖谷國士氏が弁士を演じた映画の上映等。

## 8 3月のマン・レイ展関連行事

【とくしま近美 こども鑑賞クラブ マン・レイ展】

3月5日(日) 午後2時-2時45分

展示室3 (2階) 対象:小学生 参加無料/申込不要

【学芸員による展示解説】

3月6日(日) 午後2時-3時

展示室3 (2階) 対象:一般 申込不要 \*観覧券が必要です。

【ふしぎなアートをつくろう マン・レイふしぎ体験館】

3月20日(日) 午後1時-4時

アトリエ2 (3階) 対象:小学生 参加無料/申込必要:締切日3月10日(木)

\*往復ハガキでお申し込み下さい。詳しくは電話088-668-1088まで。

## 9 展覧会図録のご案内

巖谷國士氏による詳細な解説のほか、「マン・レイ事典:Man Rayを知るための100項目」も収録。マン・レイの人と生涯、制作活動、交友関係、時代動向などを理解する上で必読!展覧会鑑賞にも役立つ図録です。

監修:巖谷國士 総頁数:258ページ

判型:B5変形

図版:313点(オールカラー)

販売価格:2300円

1階ミュージアムショップで販売中